

アトムの広場

Shimane Atomic Information

No.139
2023年9月発行

山間に暮らす人々に口福を
昔も今も愛され続けるローカルフード



シリーズ	この美味しいには、わけがある! 雲南市の焼きさば	2-3
環境放射線等調査結果		4-5
特集	原発の安全対策の状況についてご紹介します!	6-7
原子力に関するQ&Aコーナー		8
原子力関連施設見学会案内		8

島根原子力発電所周辺 | 環境放射線等調査結果
環境への影響は認められませんでした。



これはスペインの港町料理?
いえ、雲南市の名物です!
焼きさばのオープンサンド
P3でご紹介!



旨みをぎゅっと閉じ込める炙りの加減
香ばしさが匂い立ったら、そろそろ焼き上がり

脂ののったさばを串に刺して丸ごと一匹
じっくり炙るだけの素朴な料理ですが、
いやはやこれが実に美味しい!
コゲの具合も食指をそそる「雲南市の焼きさば」
愛され続ける人気の秘密とは・・

陰陽をつなぐ街道が通り、斐伊川の水運、鉄道などで様々な人々の行き交う雲南市は、山間部からの農産物や森林資源、商都出雲からは様々な物資がもたらされ、古くからにぎわいがありました。そこで生まれたのが雲南市民のソウルフードといわれる「焼きさば」です。市内の木次地区・三刀屋地区では魚屋や食事処、仕出し店、産直市場など「焼きさば」を提供する店が多く、地元スーパーでも欠かすことのない定番商品として時代を越えて愛されるご当地名物となっています。そのまま醤油をかけて食べるのが一般的ですが、こちらではちらし寿司やいなり寿司、茶漬けやパスタの具材、さらには焼きさばカレーなど、食べ方のバリエーションの多さも「焼きさば」が雲南市のソウルフードといわれる理由のひとつなのかもしれません。

木次駅前から南に続く商店街の一隅に「焼きさば」ののぼりを立てた魚店があります。四代目店主の石田秀樹さんによると、昭和23年に初代が店を構える以前は魚の行商を営んでおり、焼いたさばやアジを木次線で出雲三成駅まで運び商売をしていたとのこと。冷蔵技術もなく運搬も人の手に頼らざるをえなかった時代、鮮魚の行き着く限界の地がここ木次で、これよ

り遠方は塩干物しか届かなかったといいます。絶品といわれる島根沖のさばのおいしさを味わってもらう手はないか。だったら焼いて運べばいい!と考え出されたのが「焼きさば」。「いつごろ、どこで、誰が?」という出自については不詳という謎のベールに包まれるところもまた興味をそそられます。



店主の石田秀樹さん。28歳のときに家業に入り、約30年に渡り「焼きさば」づくりに励んできました。今後はSNSなどを活用してこの美味しさを全国へ発信し、名実ともに雲南市の名物と呼ばれるようにしたいといいます。

おいしいものは
プロセスも美しい。
串の刺し方、炙りの加減。
これぞ本場の職人技。

さて、よく目にする「焼きさば」ですが、作っているところをじっくり見たことがありません。お願いすると五代目となる息子さんが慣れた手つきの仕事を見せてくれました。新鮮なさばを背開きにして、ワタと血合いをていねいに取り除き竹串を頭(目玉のところ)から差し入れ、片身をずらしてひねり、まるで魚体が跳ねているかのような形に串を通します。どれも寸分違わぬ同じ形に仕上がるのは流石です。



そしてここからは奥さんの仕事で、焼き台の網の上ののせてじっくりと焼き上げます。「強火の近火」で火を通すのは、さばの旨みを閉じ込め、ふっくらとさせるため。片身を11分、いい感じの焼き色がついたらひっくり返してさらに5分。焼き台の上のさばはジュッととはじけるような音を立てて、たっぷりとした脂を躍らせます。火に近いところにはおいしそうなコゲもできました。なんともいえない香ばしい匂いが周囲を包み込んで、まさに口福の一本のできあがり。この匂いに誘われて思わず買いに来る人も多いようです。

三刀屋の国道沿いで焼きさば専門道を営む藤原啓嗣さんは近年になって意識することがあるといいます。それは海や気候など環境の変化です。「十数年前にノルウェー産のさばが獲れなくなった時期がありました。生態系の変化は自然の悲鳴です。それ以来、さばをより大事にするようになりました。かつては日本近海でもたくさん獲れすぎて雑に扱われた頃もありましたが今は違います。SDGsを意識し無駄に捨てない、使い切る。感謝し、そして愛しむ。なにしろ私はさばに食わせてもらっているので・・」と思いを語ります。

「焼きさば」をめぐる、かつての行商の話、当時のにぎわいから地球環境問題まで話題は広がりました。秋は脂ののってさばがぐんと美味しくなるシーズン。みなさんも今夜あたり「焼きさば」を楽しんでみませんか。

取材協力／雲南市商工振興課地域産業支援グループ
有限会社石田魚店・焼きさば専門店藤原魚店



そのまま食べてもおいしい「焼きさば」は、おろし醤油や生薑醤油の風味がベストマッチで、ご飯にも、日本酒にも合いますが、今回は洋風にチャレンジ。意外にも相性ぴったりのじゃがいもと焼きさばに、粒マスタードの風味とレモンの香りを添えたら、ポルトガルやスペインのバルで味わうようなテイストのおしゃれなオープンサンドになりました。

材料(2人分)

- サンドイッチ用パン …… 4枚
- 焼きさば …… 半身
- きゅうり …… 1/2本
- じゃがいも …… 1個
- マヨネーズ …… 大さじ2
- 粒マスタード …… 大さじ1
- レモン汁 …… 大さじ1
- 塩・こしょう …… 少々

作り方

①焼きさばをほくして骨をとります。好みの大きさにほぐしたらレモン汁と粒マスタードで和えます。

②茹でたじゃがいもをつぶして、塩、こしょう、粒マスタードで和えます。

③きゅうりを斜めスライスにし、塩とレモン汁をふりかけ、しっかりとさせます。

④焼いたパンにマヨネーズ、粒マスタードを塗り、じゃがいも、きゅうり、焼きさばをのせます。お好みで、レモンを小さく切ったのせてもOK。

ここがポイント!

焼きさばのふっくらとした身をパンに合うように粒マスタードとレモン汁でほぐすと、さっぱりとした味わいの食感になります。さばがちょっと苦手という人も一度味わってみては。



講師プロフィール

料理研究家、フードコーディネーター
西本 敦子

島根県ブランド推進課アドバイザーとして市町村の特産品開発に携わり、日本財団「海と日本project」で食育授業を行う。テレビ、ラジオ、新聞等にレシピ提供中。著書「元気が出るえごま料理」(農文協)



島根原子力発電所周辺 環境放射線等 調査結果

2023年
4月 - 6月

島根県では、地域住民の皆様の安全確保及び
環境の保全を図るため、環境放射線等の調査を
行っています。

今期の調査結果を検討・評価したところ、
**島根原子力発電所による
環境への影響は
認められませんでした。**

島根原子力発電所

稼働状況
2023年3月末時点

1号機
廃止
措置中

2号機
定期
検査中

3号機
建設中

島根県原子力 環境センター

専用回線で伝送し、原子力環境センターで
集中監視をしています。

モニタリングポストによる 空間放射線量率の 測定地点

00 線量率の測定地点



モニタリングポスト

1 空間放射線量率

2023年
4月 - 6月

原子力発電所周辺の空間放射線量率を連続監視する
装置で計測し、放射性物質が周辺環境に影響を与えて
いないかどうかを確認しています。

「平常の変動幅」を超える線量率が測定され
ましたが、いずれも降水等による線量率の
増加によるもので、

**島根原子力発電所による環境への影響は
認められませんでした。**

雨や雪が降ると、なぜ空間放射線量が増える？

大気中に漂っている天然放射性物質が雨などと
一緒に地上に降ってくるからです。ただし、時間と
ともに消えていき、しばらくすると元の値に戻ります。



① 国が定めた
通報基準値

5,000 nGy/h

② 安全協定
通報基準値

220 nGy/h

ここを超えると、ただちに
県は、上昇した原因を
調査します。
この値は人体に影響を
与えるレベルに比べて
はるかに低い数値です。

③ 測定値範囲 最高値

④ 測定値範囲 平均値

⑤ 測定値範囲 最低値

(③④⑤は全て4月～6月)

⑥ 平常の変動幅*上限値

*前年度までの2年間以上
(5年間で上限とする)の
全データを統計処理した
範囲。測定値が上限値を
超えた場合は原因調査を
行い、原子力発電所の
影響の有無を確認します。

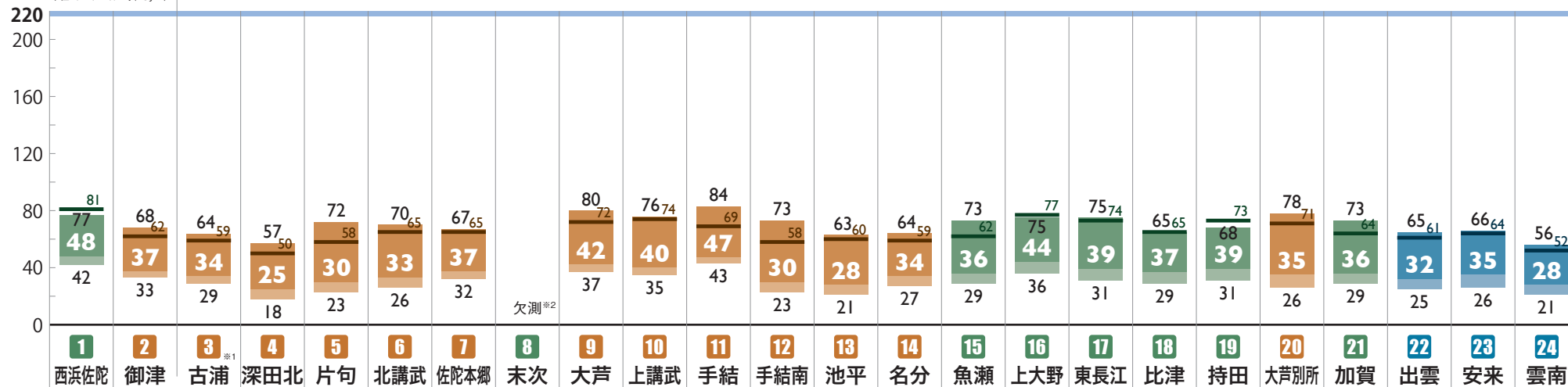
〈測定結果：セシウム137〉

測定試料	単位	測定結果※3	平常の変動幅※4
浮遊塵	μBq/m ³	検出されず	検出されず
池水	mBq/ℓ	検出されず	検出されず
水道原水	mBq/ℓ	検出されず	検出されず
松葉	Bq/kg(生)	検出されず	検出されず～0.03
大根	Bq/kg(生)	検出されず	検出されず
キャベツ	Bq/kg(生)	検出されず	検出されず
茶	Bq/kg(生)	検出されず	検出されず～0.04
原乳	Bq/ℓ	検出されず	検出されず

※3 セシウム137以外の対象核種(⁵⁴Mn、⁵⁹Fe、⁵⁸Co、⁶⁰Co、¹³⁴Cs)については検出されませんでした。

※4 「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲です。(一部試料を除く)

単位：ナノグレイ／時(nGy/h)



●3ヶ月間の測定値における最高値と最低値を表記しています。●平均値(1～3月)は各月の平均値を平均したものです。●測量地点の番号と名称は上記MAPと連動しています。

※1 古浦は、機器故障により、6月のデータが欠測となったため、2ヶ月間(4、5月)の測定値をもとに表記しています。 ※2 末次は、松江市役所の建て替え工事に伴い、しばらくの間、欠測になります。なお、工事期間中は可搬型モニタリングポストで測定を行っています。

2 環境試料中の放射能

2023年
4月 - 6月

農畜産物、海産生物、土壌、水、塵などに含まれる放射性
物質の種類と量を測定しています。

平常の変動幅内または一般の環境で認め
られている程度の値であり、

**島根原子力発電所による環境への影響は
認められませんでした。**

〈測定結果：トリチウム〉

測定試料	単位	測定結果	平常の変動幅※5
大気水(大気中濃度)	mBq/m ³	4.2～8.8	検出されず～10
大気水(捕集水濃度)	Bq/ℓ	0.46～0.59	検出されず～0.81
海水	Bq/ℓ	検出されず	検出されず
陸水	Bq/ℓ	検出されず～0.54	検出されず～0.52

※5 「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲
です。(一部試料を除く)

お詫びと訂正

アトムの広場No.135(2022年9月発行)、No.138(2023年6月発行)に誤りがありました。
ここに深くお詫びし、下記のとおり訂正させていただきます。

【アトムの広場No.135】

「環境試料中の放射能」分析結果

大気水 測定結果(トリチウム)

	(誤)	(正)
mBq/m ³	4.1～8.9	4.1～6.0

【アトムの広場No.138】「2 環境試料中の放射能」〈測定結果：トリチウム〉大気水

(誤)			(正)		
測定試料	単位	測定結果	測定試料	単位	測定結果
大気水(捕集水濃度)	mBq/m ³	1.9～3.9	大気水(大気中濃度)	mBq/m ³	1.9～3.9
大気水(大気中濃度)	Bq/ℓ	0.35～0.81	大気水(捕集水濃度)	Bq/ℓ	0.35～0.81

〈測定結果：ヨウ素131〉

測定試料	単位	測定結果
松葉	Bq/kg(生)	検出されず
茶	Bq/kg(生)	検出されず
原乳	Bq/ℓ	検出されず
わかめ	Bq/kg(生)	検出されず
ほんだわら類	Bq/kg(生)	検出されず

3 温排水調査結果

2023年
4月 - 6月

島根原子力発電所から放出される、温排水の環境への影響を
調査しています。

今期の調査結果を検討・評価したところ、
**島根原子力発電所による
環境への影響は認められませんでした。**

期間中、1～3号機とも原子炉の稼働に伴う温排水の
放出はありませんが、発電所周辺の海域における水温分
布等の調査は引き続き実施しています。

原発の安全対策の 状況について ご紹介します！



＼ 問題は無い？ / 進んでる？ /

島根原発の安全対策は、 どのように確認されて いるの？

＼ 安全対策の内容は確認済みです /

安全対策に関する方針が国に**許可**され、
方針を実現するための工事計画もとりとめられています。
現在は手順・体制の審査や、現場の検査等が進められています。



島根2号機の安全対策の一つである防波壁を例に、国の審査の流れをご紹介します。

原子炉設置変更**許可** [令和3年9月許可済]

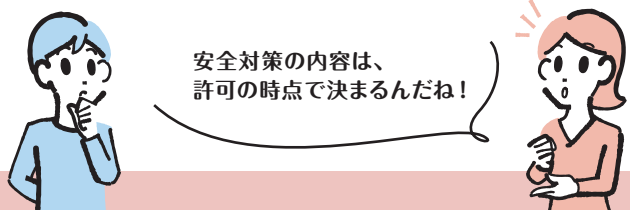
安全対策等に関する設計方針（基本方針）が、規制基準に適合しているかを審査

防波壁の設計方針

- ①最大規模の地震（820ガル）が起きても、ヒビ割れ等による漏えいが生じないようにする。
- ②最大規模の津波（高さ11.9m）が来ても、高さ15mの防波壁で原発敷地内の浸水を防ぐ。
- ③津波によって漂流する可能性がある周辺漁港の漁船（最大で総トン数19トン）が衝突しても、ヒビ割れ等による漏えいが生じないようにする。



防波壁（海拔高さ15m）



設計および工事の計画**認可**

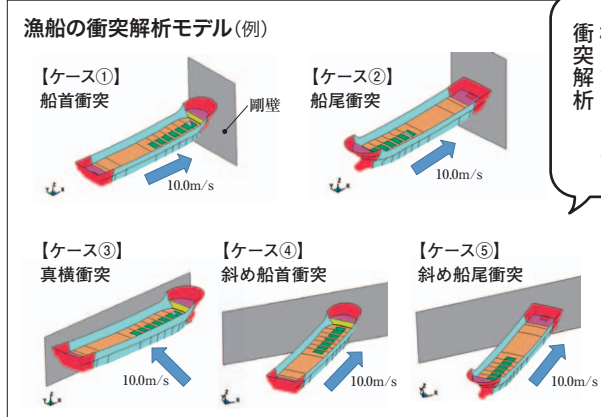
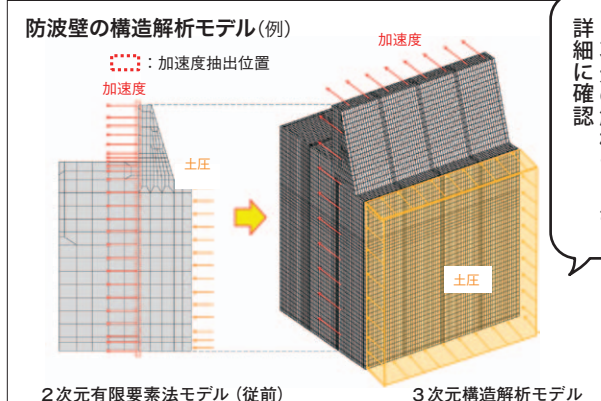
各施設・機器の設計および工事の計画（詳細設計）が、**許可**した方針のとおりに行っているかを審査

防波壁の詳細設計の例（設計方針①・②・③関係）

- 最大規模の地震が起きても、防波壁の各部にかかる力が許容範囲内に留まり、ヒビ割れ等による漏えいが生じないことを確認
- 漁船の重さを57トン（総トン数19トンの3倍）に設定した上で、考え得るどんな速度・角度で衝突してもヒビ割れ等による漏えいが生じないことを確認



詳細な解析等により、許可された方針が実現できることを確認します



保安規定の変更**認可**

手順書や保安規定（発電所ルール）に、**許可**した安全対策に必要な手順・体制が反映されているかを審査



防波壁に関する審査の例（設計方針②関係）

- 津波への対応に必要な要員の配置・教育訓練の実施
- 日常的な防波扉および水密扉の閉止状態の管理および点検の実施
- 大津波警報が発令した場合の対応手順、体制の整備



使用前事業者**検査**

実際の現場工事や体制等が、**認可**したとおりを実現できているかを現場で**検査**

検査の例

- 新たに設置した安全対策設備の構造検査（材料、外観、寸法等の検査）
- 新たに設置した安全対策設備の性能検査（設備の試運転等）



現場検査のイメージ

〔土木構造物（防波壁等）の検査〕



〔設備の性能・機能検査〕



適切に検査しているかは、国も確認しています



原子力に関する Q&A コーナー



Q. 島根原発の審査状況は、県も確認しているの？

A. 随時確認するとともに、専門家の意見を聴いています。



島根県は島根原発に係る国の審査状況を随時確認するとともに、原子力に関係する専門家である17名の島根県原子力安全顧問に意見を聴いています。

島根原発2号機の安全対策の前提となる基本方針(許可に係る審査結果)については、35回にわたる顧問会議を開催して各顧問からの詳細な意見を整理し、令和3年12月に意見集として取りまとめています。

その後の審査状況等についても、引き続き各顧問へ報告しています。



県顧問意見集

県顧問会議の
公式ホームページは
こちらから



お知らせ

令和5年度 第3回

参加無料

昼食付き

申し込みは
こちらから



原子力関連施設見学会参加者募集

県内の原子力関連施設(島根県原子力防災センター、島根県原子力環境センター、島根原子力発電所)の見学会を開催します。

- 開催日時 令和5年 11月21日(火) 8:40~16:30
- 応募締切 令和5年 10月31日(火) 必着
- 募集人員 50名(申込多数の場合は抽選)
- 応募方法 連絡先等の必要事項を記載の上、ハガキ、FAX または電話でご応募いただくか、「アトムの広場」Webサイトの専用応募フォームよりご応募ください。
- 応募先 島根県原子力安全対策課 見学会担当ページ下に連絡先を記載しています。

◎必要事項

参加を希望される全ての方の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、生年月日、公的身分証明書の種類(以下参照)

【公的身分証明書】次の①~③の中から1種類お選びください。

①運転免許証 ②パスポート ③マイナンバーカード

※その他の公的身分証明書の場合は、2つ必要です。

(例:住民票+健康保険証)

A:住民票(6ヵ月以内) B:健康保険証 C:年金手帳

※上記以外の公的身分証明書についてはお問い合わせください。

※参加決定者の方は、お申込み時に登録いただいた公的身分証明書(写)の事前提出が必要となります。

※応募内容の個人情報、見学会の目的外に使用することはありません。

※お子様の参加は小学校3年生以上、保護者同伴となります。

原子力職員
募集案内

島根県職員「原子力職」を募集しています

- 原子力関連業務の経験があれば、工学・理学系学科卒業の方でも受験可能です。
- 受験者のご都合を考慮し、試験日程を設定します。

詳しくは
こちらから



しまね原子力広報

アトムの広場

Shimane Atomic Information

編集・発行 島根県 防災部 原子力安全対策課

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地

TEL (0852) 22-6059 (代表) FAX (0852) 22-5600

TEL (0852) 22-5698 (見学会担当)

2023年9月発行 ※令和5年度広報・調査等交付金事業等により作成しました。松江、出雲、安来、雲南の4市では、各世帯に配布しています。

「アトムの広場」に関するご意見・ご感想等がありましたら、島根県原子力安全対策課までお寄せください。

アトムの広場 Webサイト
<https://atomnohiroba.jp>

